

## 川棚警察署協議会令和7年度第2回会議議事概要

日 時	令和7年7月31日(木) 14時00分～15時25分
場 所	川棚警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 山口会長 澤田委員 下野委員 田崎委員 谷村委員</p> <p>2 警察署 喜多署長 熊川副署長 重松刑事生活安全課長 平瀬交通課長</p> <p>3 書 記 警務係長</p>
会 議 の 状 況	<p>1 提出意見に対する推進状況について 署長から、令和7年度第1回定例会における提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「自転車等を含めた交通安全指導の推進」について ア 各学校において、「自転車シミュレーター」を用いた体験型の交通安全教室を実施した。 イ 企業において、新入社員等に対する交通安全講話、「ドライビング・シミュレーター」を用いた体験型の交通安全教室を実施した。</p> <p>(2) 「防犯指導等を含めた犯罪抑止対策の推進」について ア 自治体の協力を得て、防災無線を活用した情報発信活動を実施した。 イ 犯罪なく3ば運動モデル地区と連携して、自主防犯の呼びかけを実施した。 ウ 高齢者集会において、防犯講話を実施した。 エ 各種会議において、防犯活動についての協力依頼を実施した。</p> <p>2 令和7年4月から6月までの業務重点推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 犯罪抑止対策の推進 ア 関係機関・団体と連携して、鍵掛け等の自主防犯意識を高めるための広報活動、年金支給日におけるニセ電話詐欺被害防止のキャンペーン活動を実施した。 イ 各種会議において、現状に沿った防犯対策の実施についての広報活動を実施した。</p> <p>(2) 各種犯罪検挙活動の推進結果 事務所荒し等の事件被疑者を検挙した。</p> <p>(3) 春の行楽シーズンにおける雑踏事故防止 各種イベント会場において、パトロール活動を実施した。</p> <p>(4) 交通事故防止対策の推進 ア 春の全国交通安全運動に伴い、祈念植栽、街頭キャンペーン、飲食店を訪問しての飲酒運転撲滅キャンペーンを実施した。 イ 各学校、企業において、交通安全教育、交通安全講話、交通安全教室を実施した。 ウ 隣接署と連携した夜間の飲酒運転取締り、通学路における交通違反取締りを実施した。</p>

	<p>(5) 災害対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 署員に対する災害装備資機材の使用習熟訓練を実施した。</li> <li>イ 高齢者集会において、災害講話を実施した。</li> <li>ウ 幼稚園において、大雨被害を想定した避難訓練を実施した。</li> <li>エ 自治体の防災会議に出席して、関係機関との情報共有を実施した。</li> <li>オ 各種イベント会場におけるチラシの配布、ミニ広報紙への災害対策に関する記事の掲載、ケーブルテレビでの災害対策に関する情報発信等の各種広報活動を実施した。</li> </ul> <p>3 業務重点推進計画について</p> <p>署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 夏休み期間における少年非行、犯罪被害防止の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 街頭補導活動の強化による少年非行、犯罪被害防止対策の推進</li> <li>イ 広報啓発活動の実施</li> </ul> <p>(2) 各種犯罪検挙活動の強化</p> <p>(3) 花火大会における雑踏事故防止</p> <p>(4) 交通事故防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 歩行者の交通事故防止対策の推進</li> <li>イ 交通安全広報活動の推進</li> </ul> <p>(5) 国民文化祭に向けた各種対策の推進</p> <p>4 諮問テーマの設定について</p> <p>署長から、協議会に対して次のとおり諮問テーマが設定され、次回協議会において答申されることとなった。</p> <p>(1) 諮問テーマ</p> <p>通学路における交通安全を確保するための方策について</p> <p>(2) 設定理由</p> <p>全国で相次いでいる通学路における交通事故の発生を受けて、通学路における子どもを交通事故の被害から守るための方策について意見を伺うため</p> <p>5 速度取締り指針について</p> <p>交通課長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 川棚警察署の速度取締り重点</p> <p>(2) 川棚警察署管内の交通事故実態</p>
提出意見	<p>1 独居高齢者宅を中心とした巡回連絡時における熱中症予防の声かけについて</p> <p>厳しい暑さが続く中、エアコンを付けずに生活している高齢者もあり、命の危険や健康への被害が懸念される。そこで、警察官が普段行っている巡回連絡の際に、特に独居高齢者を中心に熱中症予防に対する声かけを実施してもらいたい。</p> <p>2 地震、台風などの風水害を想定した災害対策について</p> <p>先日、県内でも地震が発生し、突然のゲリラ豪雨など、何時何処で災害が発生するか分からない。今後台風シーズンを迎えることから、あらゆる災害を想定した対策を推進してもらいたい。</p>